

平成30年9月27日

雲 仙 市

|       |               |
|-------|---------------|
| 担当課   | 教育委員会 スポーツ振興課 |
| 担当者   | 参事補 林田 幸一     |
| 電 話   | 0957-37-3113  |
| F A X | 0957-37-3112  |

## 雲仙市新小浜体育館（仮称）新築工事設計業務プロポーザル における最優秀提案者の特定等について

このことについて、9月19日（水）に実施した公開プレゼンテーション及びヒアリングの結果を踏まえプロポーザル審査委員会において、下記のとおり最優秀提案者が特定され、併せて次点も選出されましたのでお知らせします。

なお、今後、設計業務の契約締結に係る手続等を行い、契約を締結する予定です。

### 記

#### 1. 最優秀提案者及び次点

○最優秀提案者 : (株)内藤建築事務所 九州事務所

最優秀提案者の技術提案書に記載されたイメージ図は別添1のとおり。

※ あくまで今回の技術提案書におけるイメージ図であり、実際のデザインとは異なります。具体的なデザイン等は、今後、設計の中で検討していきます。

○次 点 : 梓・重野設計共同企業体

#### 2. プロポーザル審査についての委員長講評

別添2のとおり

【イメージ図(正面)】



※今回の技術提案書によるイメージであり、今後具体的な設計を行うため実際とは異なります。

【イメージ図(メインアリーナ)】



※今回の技術提案書によるイメージであり、今後具体的な設計を行うため実際とは異なります。

## 委員長講評

(審査経過及び結果)

1. プロポーザルの技術提案書提出者4者に対し、ヒアリング(12分のプレゼンテーション及び18分の質疑応答)を実施した。
2. 技術提案書の内容及びヒアリングを踏まえ、専門的立場から審査基準に基づき審査を行い、最優秀提案者を特定し、併せて次点も選出した。
3. 今回のプロポーサルについては、設計者(人)を選んだものであり、設計案を選んだものではない。具体的な設計については、今後、基本構想・基本計画を踏まえ、発注者と調整等を行いながら作業を進めていただきたい。

(講評)

○(株)内藤建築事務所 九州事務所(最優秀提案者)

- ・海沿いに建設されることを十分に理解した提案であった。
- ・屋外空間の配置も適切に考えられ、小浜の自然やまち並みに溶け込むよう配慮されるなど、新しい体育館の設計を行うに十分な能力を備えていると判断された。
- ・設計段階において、市民や利用団体などと連携しながら良い体育館となるよう期待する。

○梓・重野設計共同企業体(次点)

- ・設定された条件をよく吟味した分かりやすい提案で、多様な想定がされており、その点は高く評価された。
- ・建物北側に計画されている外装材「きびるマント」に対する耐久性やメンテナンスなどのリスクがあることについて懸念される点があった。

最優秀提案者及び次点以外の2者の提案も雲仙市新小浜体育館(仮称)に対する設計者の考え方が結集されたレベルの高いものであった。

本プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やし真摯にご努力いただいた技術提案者に対し心より感謝申し上げます。